

1.技 術	4.2 海外からの技術者招聘・研修
2.事 業 名	4.2.3 インドネシアからの技術者招聘
3.キーワード	インドネシア、水処理技術、排水再利用、招聘
4.目 的	<p>インドネシア国は豊富な天然資源に恵まれ、古くから我が国との間で、様々な分野で活発な交流が図られてきた。そして現在、経済協力、貿易、投資の分野ではかけがえのないパートナーとなっている。</p> <p>このような深いつながりを背景に多くの日系企業が進出しており、今後進出する企業はますます増加すると予想されている。そのようななかで、深刻な問題となっている用水不足、河川及び地下水汚染等を解決することは緊急の課題である。</p>
5.内 容	<p>本財団では、インドネシア国から、BBKK(インドネシア国工業省化学&パッケージ研究所)の所長を 11 月 5 日～9 日に招聘し、インドネシア国における排水による汚染状況及び用排水処理の最新状況を紹介していただくとともに、日本企業の水処理技術の紹介を行い、我が国の水処理技術の適用可能性を検討する技術交流を実施した。</p> <p>また、最終的に招聘者が帰国後、インドネシア国内において、日本の水処理技術の適用について政府を含む関係者へ紹介していただき、研究協力プロジェクトの構築を図るよう提案を行うこととした。</p>
6.成 果	<p>具体的には以下を実施した。</p> <p>(1) 技術交流会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インドネシアの用排水処理の最新情報紹介 ・日本の技術紹介 ・地下水汚濁成分浄化装置、溶解性有機物除去システム、移動式膜浄化装置 <p>(2) 排水の再利用、バイオガスの有効利用に関する現場調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャープ堺工場(排水の再利用) ・神戸市東灘下水処理場(バイオガスの有効利用) <p>(3) BBKK との日本の技術のインドネシアにおける紹介についての打合せ</p> <p>BBKK の所長から、今回の招聘で知見を得た水処理技術について工業省、ジャカルタ市等関連機関に周知するとともに、今後のインドネシアへの適用について検討したとの発言があった。今後、BBKK との協力関係を深め、日本の水処理技術の普及を図っていく。</p>
7.参 照	本事業は、(公財)JKA の補助事業として実施したものである。